

目 次

はじめに	i
------	---

第1章 調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査対象	1
3 調査方法等	1
(1) 調査方法	1
(2) 調査期間	1
4 調査研究組織	1
5 調査票の回収結果	2
6 聞き取りによる調査対象（8件）	2
7 調査報告（調査結果）の見方	2
(1) 文部科学省が実施した社会教育行政等に関する調査について	2
(2) 集計・選択肢・分析等の表現について	2

第2章 調査の結果

1 社会教育委員の状況	3
(1) 設置状況	3
(2) 定員と任期	3
(3) 実人数（発令された人数）と年齢・性別	4
(4) 区分別人数	5
(5) 社会教育委員の会議の開催回数（平成17年度間）	6
2 社会教育委員の会議の状況等	7
(1) 政策提言、意見具申等の実施	7
(2) 「小委員会」「専門部会」等の設置	9
(3) 社会教育委員の会議の主な議題	11
(4) 議事内容の公開	12
3 公募制の導入	13
(1) 公募制導入の状況	13
(2) 公募制導入の目的	13
(3) 公募制導入の時期	14
4 他の各種会議等の委員の兼務	15
5 会議等に関する経費	16
6 教育委員会の会議での意見具申	16
(1) 教育委員会の会議での意見具申の状況	16
(2) 教育委員会の会議で意見具申をしていない自治体の意見反映の方法	17

7	市町村における青少年教育に関する助言と指導	17
8	社会教育委員の研究調査	18
	(1) 研究調査の実施状況	18
	(2) 研究調査の内容	19
9	社会教育委員の研修	20
	(1) 研修の実施状況	20
	(2) 研修会に参加していない理由	20
	(3) 研修の機会	21
10	社会教育委員の今日的役割	22

第3章 特色ある社会教育委員の活動事例

1	北海道千歳市の社会教育委員の活動	23
2	宮城県仙台市の社会教育委員の活動	28
3	長野県下諏訪町の社会教育委員の活動	31
4	神奈川県社会教育委員の活動	34
5	愛知県東海市の社会教育委員の活動	36
6	滋賀県草津市の社会教育委員の活動	40
7	山口県防府市の社会教育委員の活動	42
8	福岡県須恵町の社会教育委員の活動	45

第4章 社会教育委員の現状—実態調査から見えてくるもの—

1	社会教育委員が置かれている状況	49
2	社会教育委員への期待と地域のつながり	50
3	社会教育委員の活動にむけた体制整備	50
4	社会教育委員活動への期待	51
5	特色ある取り組みと今後の方向	52

第5章 社会教育委員の今日的意義

1	社会教育委員の役割	53
2	社会教育委員の今日的役割と意義	53

第6章 社会教育委員の今後の目指すべき方向性

1	社会教育委員とは何か	55
2	都道府県と市町村における社会教育委員の活動実態	55
3	活性化のための方策	56

＜参考資料＞

1 「社会教育行政等に関する調査」による社会教育委員に関する調査結果	59
(1) 都道府県教育委員会の集計結果	59
(2) 市区町村教育委員会の集計結果	61
2 都道府県教育委員会調査結果	63
(1) 集計結果	63
(2) 政策提言、意見具申等のテーマ・題名	72
(3) 政策提言、意見具申等の中で具現化・具体化したもの	74
(4) 社会教育委員の活動の課題	75
3 市町村教育委員会調査結果	77
(1) 集計結果	77
(2) 政策提言、意見具申等のテーマ・題名	84
(3) 政策提言、意見具申等の中で具現化・具体化したもの	103
(4) 政策提言、意見具申等を行っていない理由	112
(5) 「小委員会」「専門部会」等の名称及び協議内容	121
(6) 予算額の「その他の活動に係る経費」	124
(7) 教育委員会の会議で意見を述べた内容	127
(8) 青少年教育の特例事項の指導・助言の内容	128
(9) 研究調査をしていない場合の地域住民の意識把握の方法	129
(10) 社会教育委員の活動の課題	137
調査票	153